社会福祉法人 竜王町社会福祉協議会広報紙

福祉りゅうおう

2026.8.1　153号

社会福祉法人 竜王町社会福祉協議会
〒520-2552　蒲生郡竜王町小口 5-1（保健センター1 階）
TEL 0748-58-1475　FAX　0748-58-3739
E-mail　ryu-shakyo@rmc.ne.jp

竜王町社協ホームページ　LINE 公式アカウント　Instagram

ryu-shyakyo.or.jp

おかげさまで 法人化50周年

地域とともに想いを紡ぐ
支え合いの歩み50年、
その先の未来へ

みなさまの支えで、竜王町社会福祉協議会は、今年、法人化50周年を迎えました。

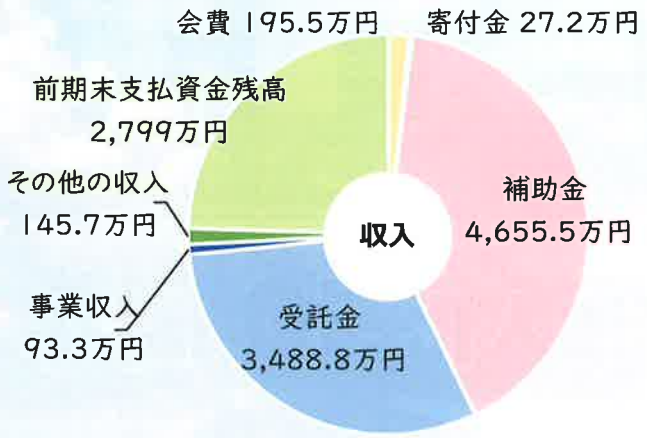
もくじ

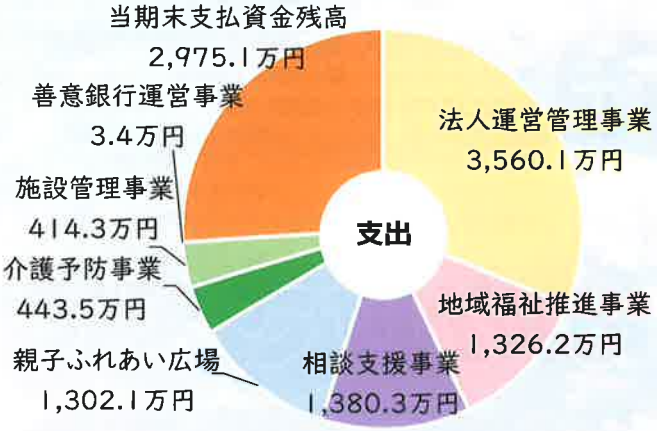
表紙「おかげさまで法人化 50 周年」……1
令和 7 年度事業報告、決算報告……2、3
法人化 50 年竜王町社会福祉協議会の歩み ……4
50 周年記念事業のお知らせ……5
ぱらんてぃあ通信 ……6
三者研修会報告、皆さんのページ ……7
こどもひろば ……8
いつまでも元気クラブ、すくすく ……9
社協事業の案内、プラザ利用案内、受講生募集……10
社会を明るくする運動、令和 8 年度竜王町社協賛助会員募集、掲載広告募集……11
善意銀行、行事予定、編集後記……12

令和8年6月の評議員会・役員会において、竜王町社会福祉協議会令和7年度事業報告・決算が承認されましたので、報告いたします。

令和7年度決算

総額：11,405万円





善意銀行運営事業

◇個人や団体、企業等の方々からお金、お米、非常食、入園グッズ、ひとり暮らし高齢者へのプレゼント等のご寄付をいただきました。
寄付いただいた物品等を寄付者の意向に沿って活用、配布しました。

◇これまでの寄付金を活用して、ボランティア活動への助成を行いました。

親子ふれあい広場事業

◇**こどもひろば**
親子合わせて、延べ 5,381 人が参加
同学年となる親同士、子ども同士の交流を深める機会として、学年別ひろばも開催

こども服リサイクル

◇**すくすく**
令和6年度から開始した3歳未満の子の一時預かり事業。保健センター2階で開催し延べ 889 人が利用（昨年比 164 人増）
保護者の方が、余裕を持った通院や買い物、学校行事に参加をされ、また、子育てをリフレッシュできる機会となりました。

法人運営事業

◇**事務所の移転**
事務所を福祉ステーション2階から保健センター1階に移転

◇**中期経営計画の策定**
膨らむ福祉課題・ニーズに対する、人材や財源の確保など、日々変化する福祉情勢に対応できる組織基盤の強化・発展を目指す計画を策定

◇**災害対応マニュアル、BCP を整備**
大規模災害による被害を想定した中で、職員間でマニュアル等の確認を実施

◇**50 周年記念事業に向けた協議**
令和8年度に法人化 50 周年を迎えるにあたり、事業の企画検討を実施

介護予防事業

◇**いつまでも元気クラブ（生涯現役事業）**
概ね 60 歳以上を対象に、生きがいづくりや仲間づくり、認知症予防、介護予防を目的として、計 321 回の様々な活動を開催し、延べ 3,144 人が参加

生涯現役事業（健康麻雀）

◇**高齢者趣味活動**
書道教室および編み物手芸教室に、延べ 379 人が参加

令和7年度　事業報告・決算報告
誰もがいきいき暮らせるふれあいのまちづくり

令和7年度は、社会福祉協議会を取巻く環境や強み・弱みを整理し、将来的な展望に基づく「将来ビジョン」を明らかにして取り組むべき重点課題を定めた、中期経営計画を策定しました。

地域福祉活動の取り組みとしては、2025年問題を意識しつつ、各地域で行われている福祉委員会活動の支援をはじめ、見守り活動の推進や気にかけあう会議の開催支援を行いました。

また、地域との接点がなく、つながりがない人について民生委員児童委員に聞き取りを行いました。今後、行政や専門職との連携やつながりづくりなど個別ケースに対する支援、生活困窮や社会的孤立の方たちを支える多機関協働のネットワークづくりを進めていきます。

また、高齢者、未就園児親子を対象とした事業を竜王町から受託し、少子高齢化の状況に併せた様々な企画検討を行い、事業を実施しました。

小地域福祉活動の推進

＊住民同士の気にかけあい、支えあい活動、話し合いの場づくりを推進

◇区長・福祉委員・民生委員児童委員等対象の研修会

地域福祉三者研修会　参加者 78 名

地域福祉ブロック別懇談会　参加者 82 名

◇一人暮らし高齢者見守り配食事業

赤十字奉仕団、民生委員児童委員協議会と協働した見守り配食事業（4回）

◇子ども食堂連絡会の立ち上げ

各代表が集まり、ニーズや課題を共有し、連絡会を立ち上げ

◆町域を対象とした団体　4団体

◆自治区内での取組　3地域

ボランティアセンター事業

◇ボランティア活動の支援

ボランティア保険の加入促進、受付

ボランティア（団体）の活動支援

◇社協レクお試しデイの開催

社協が無料貸出しているレクリエーション用品の使い方の講習や体験を実施

◇小学校での福祉学習の支援

障がい、高齢などについてボランティアのゲスト講師を招き、体験を通して思いやりの心を育成

◇災害ボランティアセンターの体制づくり

町内企業との連携の協議、隣市や他府県の市社協とのつながりづくり等、受援を含めた体制づくりを推進

地域福祉三者研修会

社協レクお試しデイ

竜王町社会福祉大会

相談援助、福祉サービス利用支援

＊行政や福祉事業所、法律関係など他の様々な機関と連携しながら、相談支援を実施

◇地域福祉権利擁護事業　契約件数 25 人

◇生活福祉資金貸付事業

相談件数 92 件、訪問相談6件

◇生活困窮者自立支援事業　相談件数7件

就労支援、食糧支援、社会参加の場の提供、JA や農家との連携、民生委員児童委員との協働

◇心配ごと相談所事業

◇弁護士無料相談会（年4回、予約枠4件/回）

相談件数 15 件

◇車イスの無料貸出

他の制度で車イスの貸与サービスを受けられない方に、無料貸し出しを実施（42 件）

その他

◇竜王町社会福祉大会の開催

「子どもを中心とした好循環なまちづくり」をテーマに、町域で子ども食堂等を開催する大学生グループ Lullaby、竜王子育てネットワーク、地域学校協働本部の方に登壇いただき、パネルディスカッションを実施

◇フードドライブ事業

公共施設に寄付 BOX の設置、窓口受付、フードの仕分け、他団体等との連携を実施

◇ふれあいプラザの指定管理

鵜川、弓削、鏡ふれあいプラザの清掃・点検・修繕等管理を行い、避難訓練も実施

延べ利用回数419件、延べ利用人数6,031人

法人化50年★竜王町社会福祉協議会の歩み
Time trip ～つながりの軌跡～

'61 竜王町社会福祉協議会 任意団体として発足
'76 法人認可★社会福祉法人竜王町社会福祉協議会
'78 家庭奉仕員派遣事業開始→'00~'23 訪問介護事業
'82 第1回竜王町社会福祉大会

'87 竜王町福祉憲章制定

'86 ひとり暮らし老人給食サービス

'84 地域福祉懇談会

昭和

'88 ひとり暮らし老人おもいやり訪問竜王中学校生徒会

'88 ボランティアセンターの設置
'90~移動入浴サービス開始
→'00~'08 訪問入浴介護事業

'95 阪神淡路大震災救援活動

'00~'06「すこやか」サロン

'01 高齢者いきいき趣味活動開始

'94~各地区福祉委員会設置
'01~'08 居宅介護支援事業所
'08~'23 福祉有償運送サービス
'01~ 地域福祉権利擁護事業

'02 竜王中学校生徒会車イス寄贈

外出支援サービスボランティア「スマイル」発足!!

平成

'05「スマイル」発足

'05 竜王町戦没者追悼法要(戦後60年)

'05 子育てサロン→こどもひろば

竜王町ボランティア連絡協議会総会

'04 ボランティア連絡協議会交流会

'06~'10 介護予防デイサービス「ほっこり」

'11 地域福祉懇談会

'11 プチどらくん プチどらちゃん誕生!

'09 退職シニア「男のなかまづくり講座」

'09「菜の花グループ」流しそうめん in こどもひろば

'15 プチどらにこにこプロジェクト開始
'16 共同募金運動創設70周年
'20「小地域福祉活動とウィルス感染対応ガイド」発行

'16 福祉学習

'15 ひとり暮らし高齢者見守り配食事業

'17 民生委員制度創設100周年

令和

'20 赤十字奉仕団70周年

'22 フードドライブ開始

'23 こどもひろば with 青年団

'25 一時預かり「すくすく」

法人化 50 周年記念事業のご案内

竜王町社会福祉協議会法人化50周年を記念し、12 月 5 日(土)に
50 周年記念式典を行います！ぜひご参加ください!!

『ぬり絵・ポスター作品募集』のお知らせ

	応募対象	内　　容
ぬり絵	竜王町内の就学前（小学校入学前）の子ども	ぬり絵の台紙に元気いっぱいぬり絵を仕上げてください。
ポスター	竜王町内の小学生	福祉、助けあい、支えあいなど「みんなで支えあう福祉のまちづくり」をイメージして描いてください。

■ポスターの優秀作品については、12月5日（土）に開催する法人化５０周年記念大会において表彰します。
■ぬり絵、ポスター作品については、記念大会当日に展示します。また、応募してくださった方全員に記念品をお渡しします。
■募集要項、応募用紙、ぬり絵台紙は、竜王町社協のホームページからダウンロードできます。
また、社協窓口にも置いています。
■募集期間は、令和８年７月６日（月）～令和８年９月１０日（木）

※詳しくは、竜王町社会福祉協議会（0748-58-1475）までご連絡ください。

竜王町社会福祉協議会 法人化５０周年記念助成事業決定！

社協の法人化50周年を記念し、様々なつながりづくりを促進することを目的に助成を実施し、以下のとおり決定しました。

申請団体	実施事業	事業の効果
田中自治会	区民文化祭	日ごろ、近くに住んでいてもなかなか話すことがない人でも、イベントを通じてつながることができる。
シニアボランティア「菜の花」グループ	コーヒーサービス事業	人の交流の場を作り、世代を超えた人との関わりを拡げる。
希望が丘自治会	親睦会	住民相互の連帯感を醸成する。
島自治会	三世代交流グラウンドゴルフ大会	区民相互の交流と親睦を図り、日ごろの生活の潤い・安心に資する。
ランチカフェまったり(須恵)	ランチカフェ	地域における孤独・孤立への対応、互いの理解が得られ地域共生社会の実現に向かう意識のある活動になる。
川上福祉委員会	川上つながり広場	皆で協力し合い、木のジャングルジムを組み立てることにより達成感や喜び、ジムで遊ぶ楽しさ、つながりなどを体験する。
竜王町赤十字奉仕団	親子防災教室	親子で災害予防への意識を高めていただき、防災に関する体験学習を通じて知識やスキルを取得してもらう。 赤十字奉仕団の役割や活動内容を理解していただき、団への参加を促す機会とする。
西川福祉委員会	区民フェスティバル 人権学習・交通教室	地域の連帯力を高めることで、防災時に役立てる。

ぼらんていあ通信

■ボランティア交流会を開催しました

31名の方が参加くださり、くわっちーさん、おもちゃのびょういんさん、玉ちゃんハッスル会さんの活動紹介のあと、菜の花グループさんの入れたてコーヒーを飲みながら情報交換会をしました。

また今年は社会福祉協議会が法人化50周年を迎えます。そこで、50周年記念大会で「どんなことをしたら楽しいかな？」をテーマにグループワークをしていただき、アイデアを出していただきました。50周年記念大会の開催は12月5日(土)の予定です。ボランティアさんのお力も借り、たくさんの方に参加していただければと思います。

■「子育て・子育ち応援さん」ボランティア募集

お母さんにも、こどもさんにも安心して参加していただけるように、暮らし育て組さんがイベント時や昼食時における**乳幼児の見守りボランティアさんを募集**されています。場所は竜王町林にありますひだまり学舎です。

ご興味のある方は、竜王町社会福祉協議会(竜王町ボランティアセンター)へお問い合わせください。

暮らし育て組
Instagram

■おもちゃのびょういん

診　療　日:令和8年9月30日(水)
診療時間:午前10時30分～12時
診療場所:竜王町公民館　2階
　　工作室
是非お越しくださいね。
ドクターも募集中です！

おたよりボランティア募集中！

あなたのお手紙で元気を届けよう

皆様からお預かりしたお手紙を、11月に一人暮らし高齢者の方へ民生委員児童委員が見守りもかねてお弁当と一緒にお届けします。皆様からのおたよりをお待ちしています。

おたより締切
令和8年
10月23日
（金曜日）

・手紙のサイズは、ハガキや便箋など自由です。
・メッセージ(挨拶、日頃のメッセージ)やイラスト(絵手紙や押し花、俳句)などを自由に書いてください。
・手紙は社協へ持参、郵送または手作りポストへ投函ください。(ポスト設置場所:竜王町公民館、図書館)
・個人宛のお手紙は受付できません。地域の65歳以上の一人暮らしの方々へお手紙を書いてください。
・手紙には、ご自身の名前を書いていただいても構いませんが、住所は記入しないでください。

※詳しくは、竜王町社会福祉協議会（0748-58-1475）までご連絡ください。

地域福祉三者研修会を開催しました（5/25・27・29）

区長・民生委員児童委員・福祉委員を対象に、3日間に分かれて、三者研修会を開催しました。

三者研修会では、地域の支え合い活動をテーマにお話をさせていただき、グループワークでは各地域における見守りや支えあいの活動の振り返りと今年度の活動で意識したいことなどを各地区での話し合いの後、3～4地区で情報交換しました。

情報交換では、参加者より活発な意見交換をしていただき、各地域の今後の活動において、ヒントとなる気づき等もあったようでした。

【参加者の感想】

・他地区の取組など参考になった

・どの地区においても、高齢化など課題がある

・地域のよいところを大切にしつつ、課題にも向かっていかないと…

地域の皆さんのページ

竜王町の地域で、多様な団体の活動の場に社協職員が訪問させていただいております！
そのなかで、一部地域の取り組みをご紹介いたします。

【信濃地区】　「わいわいひろば」

信濃地区で月１回開催されている「わいわいひろば」は、幅広い年代の方々が集まって過ごされる地域の居場所です。集まった皆でわいわいと、楽しい時間を過ごされています。

担い手の方々も、「皆が楽しんでくれているのが嬉しい」と、自らも楽しみながら活動に参加されていました。

【西川地区】　「カフェおいで 2026」

西川地区のカフェは、平成28年から始まった約10年近く続いているコミュニティカフェです。

立ち上げ時から、活動に携わるメンバーは変わりましたが、毎月１回コミュニティカフェを開催されています。

６月開催のカフェでは、防災をテーマに、町生活安全課の方によるお話しやフリートークをされ、自助や共助について改めて意識を高める機会になったようでした。

こどもひろばのページ

4月生まれ～7月生まれのおともだちです

こどもひろばの行事と遊びの様子です！

★親子で制作

竜王町保健センター
2Fにて開催中！！
【お問い合わせ】
0748-58-1475

ひろばの様子や、行事予定は、インスタグラムでご覧になれます。
行事予定は毎月発行のひろばだよりもご覧ください

★希望の家訪問

★歯とお口の健康

★菜の花カフェ

菜の花さんこだわりのいれたてコーヒー

★子ども服リサイクル

学年別ひろば ぴよぴよ

★ベビーマッサージ

★マラカス作り

わくわく よちよち

★おはなし ひろば Hug 組

★トランポビクス

★ミュージックケア

いつまでも元気クラブ

鏡・弓削・鵜川の３つのふれあいプラザ等で、介護予防・認知症予防の取組みを開催中！！
町内在住の概ね 60 歳以上の多くの方々に参加していただいています。

『にこにこ体操』

にこにこ体操は、月２回・少人数でゆったり取り組める健康づくり講座です。初めての方でも参加しやすい落ち着いた雰囲気の中で、無理なく体を動かせる内容がそろっています。

体操は４つのプログラムで構成され、まず①テレビ体操で体をほぐし、続いて筋力維持や関節を伸ばす動きを椅子に座ったまま行います。②「ごぼう先生の健康イス体操」では、曜日ごとに異なる口腔体操や指先の運動など、毎回違う内容を楽しめます。さらに③約 15 分の映像体操で、筋力トレーニングや脳トレ要素を含む全身運動に取り組みます。④最後は「思い出のうた体操」や季節の音楽に合わせた体操で、歌うことで口腔ケアにもつながる時間となっています。

少人数ならではの温かい交流も魅力で、参加者同士が声をかけ合いながら、和やかに体を動かしています。無理なく続けられる運動を通して、健康づくりへの意識が自然と高まる講座です。

毎月の予定は、１日発行「広報りゅうおう」に折り込んでいます。
また、社協のホームページでも掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。

竜王町社会福祉協議会事業のご案内

◇生活福祉資金貸付事業◇

低所得者世帯・高齢者世帯・障害者世帯など、一時的に生活資金の支援が必要な方々に対して、安定した暮らしを支援するための資金の貸付を行う制度です。貸付は、厚生労働省が定めた貸付要綱に沿って行います。

（手続き）　社協に相談のうえ、必要書類を作成し滋賀県社会福祉協議会に提出します。審査・決定後、書類を取り交わし、貸付を行います。

（保証人）　原則として、連帯保証人が必要です。

◇生活困窮者自立支援事業◇

普段の暮らしの中で、お困りのことや不安に思うことなどのご相談をお聞きして、解決の糸口を一緒に考えたり、制度につないだり、社会参加や就職活動などのお手伝いなどをさせて頂きます。

お手伝いや支援に当たっては（場合によっては最初の相談から）、関係機関とも連携しながら生活の立て直しのお手伝いを行います。

一人で悩まずに、まずはご相談ください。

ご相談は、竜王町社会福祉協議会にお越し頂くか、電話でも随時行っております。

※事業の詳細や相談については、竜王町社会福祉協議会（0748-58-1475）までご連絡ください。

ふれあいプラザのご利用についてのご案内

町内３か所のふれあいプラザ（鵜川・弓削・鏡）の貸館を行っています。

高齢者の介護予防に関する教室や会議、社協に登録されているボランティア団体の会議等にご活用ください。その他の利用につきましては有料にて貸館をおこなっております。（減免規定有り）

利用時間は９：００から１７：００までです。ただし、日曜日および年末年始は休館となります。

なお、貸館の予約は利用日の2か月前の第１営業日から可能です。

詳しい内容につきましては、竜王町社会福祉協議会（0748-58-1475）までお問い合わせください。

令和8年度 いきいき趣味活動 編み物教室受講生を募集しています

編み物教室を、弓削ふれあいプラザと、鏡ふれあいプラザで開催中！
おためし体験を随時行っています。ぜひ、お気軽にご見学ください。
詳細については、社会福祉協議会までお問い合わせください。

年間を通じて、講師指導のもと、活動しています。
一緒に趣味活動しませんか?

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ　**第76回 社会を明るくする運動**　主唱／法務省

７月１日～31日の１ヶ月間「社会を明るくする運動」が実施されました。

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築くことを目的に始められました。

竜王町では７月１日に、小中学校での啓発活動「愛の学校訪問」を行い、その後、竜王町長および竜王町商工会会長へ内閣総理大臣・大津保護観察所長からのメッセージ伝達が行われました。

令和８年度　社会福祉協議会　賛助会員の募集をしています

◇◇◇◇◇◇◇ 社協会員は 社協のサポーター ◇◇◇◇◇◇◇

竜王町社協では、年間を通じて町民のみなさまや企業・事業所・商店などに会員加入のお願いをしています。地域福祉活動に関心があり、本会の趣旨に賛同して頂ける会社・事業所・個人のみなさまのご入会をよろしくお願いいたします。

受付は竜王町社会福祉協議会です

賛助会員（個人・企業・商店・病院・施設など）
… **2,000円から**

特別会員　… **10,000円以上ご協力いただける賛助会員**

福祉りゅうおう掲載広告募集中！

○掲載料　１枠（６㎝×５㎝）　5,000円
○申込み　　竜王町社会福祉協議会まで

※福祉りゅうおうは　年４回の発行です。
※次回は１１月号です。締め切りは9/14まで

※広告掲載のお申込み、お問い合わせは、竜王町社会福祉協議会（☎ 0748-58-1475）までご連絡ください。

あたたかい善意の心ありがとうございました。

竜王町社会福祉協議会善意銀行預託 ≪敬称略・順不同≫
令和８年４月３日～令和８年７月８日
★金銭口座・匿名
★物品口座・匿名
★古切手ベルマーク等・竜王町赤十字奉仕団・モンチ優愛会・竜王町商工会女性部・伴賴子・吟社みちづれ・㈱丸安商事・杉本バラ園・ヤマト運輸労働組合滋賀支部・近江印刷機材社

今後の行事予定

行事予定は、HPにも掲載していますのでご覧ください。
それぞれの事業の詳細については、竜王町社会福祉協議会（0748-58-1475　FAX 0748-58-3739）までお問い合わせください。
LINE公式アカウントからも情報を提供しています。
ぜひお友達登録を！

■心配ごと相談所　午前10時～12時

日常生活のあらゆる問題にお応えします。予約制ではありませんので、ご自由にお越しください。

◆8/12(水)・9/11(金)・10/13(火)（場所：竜王町総合庁舎103会議室）

■弁護士無料相談会

家庭問題や金銭問題など様々な問題に対し弁護士が解決に向けたアドバイスを行います。

一人30分の完全予約制ですので、８月４日(火)から９月11日(金)までに社会福祉協議会にご予約ください。

◆9/25(金) 午後１時～午後３時（場所：竜王町総合庁舎103会議室/《控え室》住民課横相談室）

■こどもひろば　≪すべて要申込≫

◆9/2(水)「子育てお悩み相談室」午前10時～（場所：鏡ふれあいプラザ）
◆9/30(水)「食育講座」午前10時～（場所：鏡ふれあいプラザ）
◆10/7(水)「芋掘り（民生委員児童委員さんとの交流）」午前10時～（場所：ケンちゃん芋掘り園）
◆10/20(火)「グループホーム訪問」午前10時半～（場所：グループホーム「希望の家・綾戸」）

■いつまでも元気クラブ【場所：鵜川ふれあいプラザ】

◆8/6・20・27(木)「いきいき健康体操」午前10時～11時≪自由参加≫
◆8/4、9/8、10/13(火)「大人の寺子屋（漢字・計算・クイズ編）」午前10時～11時≪自由参加≫
◆8/27、9/24、10/22(木)「折り紙を楽しもう」午後１時半～【参加費200円】≪要申込≫

「折り紙を楽しもう」は毎月第４木曜日開催

※お詫びと訂正　前回152号P4で川守福祉委員が「森岡道友」さんと表記されていましたが、正しくは「富長美恵子」さんです。ここにお詫びし訂正させていただきます。

編集後記

竜王町社会福祉協議会が法人化された今から50年前頃は、名神竜王インターチェンジが設置されたり、松陽台、松が丘、美松台という新たな自治区が次々と誕生したりと、とても活気のある時代でした。

一方、世帯を見ると、多世代同居が減り、核家族化が徐々に進んでいったのがこの頃からです。今や単独世帯が３割になり、今後も世帯人数の減少が見込まれます。私たちの社会は、プライバシーの確保や、個人の自由の尊重と引き換えに、孤独な人を増やしたと言えなくもないでしょう。

今、孤独な人をつくらないようにと、いろいろな取り組みをしておられる皆さんと社協のことを、この誌面を通じてお伝えできればと思います。

(K.Y)

福祉りゅうおうに関するお問い合わせは **社会福祉法人　竜王町社会福祉協議会** まで
住所:竜王町小口5-1 保健センター1階 電話:0748-58-1475 FAX:0748-58-3739